



平成30年1月11日

各 位

会 社 名 ファーマライズホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役執行役員社長 岩崎 哲雄
(東証第一部・コード番号 2796)
問合せ先 専務取締役執行役員 秋山 昌之
(TEL. 03—3362—7130)

平成30年5月期第2四半期（累計）連結業績予想値の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成29年7月14日に公表しました平成30年5月期第2四半期（累計）業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

なお、同日に公表しました平成30年5月期通期業績予想につきましては、修正はございません。

記

1. 平成30年5月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成29年6月1日～平成29年11月30日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 27,300	百万円 475	百万円 410	百万円 85	円 銭 9.40
今回修正予想（B）	27,232	584	526	148	16.41
増減額（B－A）	△67	109	116	63	
増減率（%）	△0.2%	23.0%	28.4%	74.5%	
（ご参考）前期実績 （平成29年5月期第2四半期）	25,236	171	122	△111	△12.39

2. 修正の理由

当社グループは中期経営計画の基本方針に沿い、選ばれる「かかりつけ薬局・薬剤師」となるための施策について引き続き推進してまいりました。その結果、売上高につきましては概ね計画どおり推移いたしました。

一方で利益面につきましては、調剤薬局事業において当第2四半期連結累計期間における処方せん単価（技術料、薬剤料）が想定に対し好調だったこと、及び経費抑制の効果等を主な要因として、営業利益は計画を上回る水準となりました。

これに伴い、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益も発表いたしました業績予想数値を上回る水準となりましたので、平成30年5月期第2四半期（累計）業績予想を修正いたします。

以 上